

TACTビルダー視察ツアー-2026

株式会社住宅産業研究所／月刊 TACT 主催

2026
5/19
(火)
~20

「先進的な取り組み」を現地で学ぶ濃密な2日間！
1泊2日の視察ツアー開催！



全国屈指の平屋分譲デベロッパー
視察先① 株式会社 拓匠開発



築38年の旧ホテルをリノベ



多能工育成学校開設！自社職人も活躍！

視察先② 株式会社 ハウジング重兵衛



宿泊予定の拓匠の新ホテル

コロナ禍を経て7年ぶりの開催！今回は千葉県注目企業を視察します！

■視察ツアーのテーマ

- ／ 地域と共に価値を生む「まちづくり型デベロッパー経営」
- ／ 全国でも稀少な「平屋だけの分譲地開発」という挑戦
- ／ 業界課題である職人不足に正面から向き合う人材戦略
- ／ 住宅会社の枠を超えた、次世代ビジネスモデル



■開催概要

日時：2026年5月19日(火)～20日(水)

※1泊2日の日程です

エリア：千葉県

参加費：弊社サービス会員 (TACT など) 88,000 円 (税込)

一般 (非会員のお客様) 110,000 円 (税込)

定員：30名 (最少催行人員10名)

お申込みはこちらから→



ツアー行程表

住宅産業研究所スタッフが「ビルダーツアー」の看板を持ってお待ちします。



本館に感動を。拓匠開発

【1日目】		5月19日(火)
時間	行程	
13:00	集合(東京駅)・バス出発	
【視察先】(株)拓匠開発		
14:10~14:30	◆本社到着、会社・事業紹介	
14:40~17:00	◆本社周辺の施設見学 「本社」、「the RECORDS」、「THE CABINETS」 「椿森コムナ」、「Yohasの寺子屋」など	
	◆「椿森ホテル&レジデンス」チェックイン	
17:30~18:00	◆拓匠開発工藤社長×JSKスペシャル対談	
18:00~20:00	◆「the RECORDS」にて懇親会 情報交換の場としてご活用ください！ もちろん参加者様同士も！	
20:00~	宿泊先(椿森ホテル&レジデンス)到着	

拓匠開発が手掛ける
地元盛り上げ
プロジェクトの数々！
千葉公園は元々変哲
のない地域の公園で

したが、現在は近隣住民の交流が生まれる新しいコミュニティ施設となりました。多くの人々に利用されており、拓匠開発がその一旦を担っています。



拓匠開発工藤社長と住宅産業研究所との対談を開催。対談後にはQ&A、そして懇親会も予定しています。貴重な交流の場として、是非、情報交換してください。

★7年ぶりの視察ツアーでは2社を訪問！

先進的な取り組みを指揮する両社の社長も登場！

★初日の夜には懇親会を開催！そして、宿泊するのは

新しい挑戦である拓匠開発運営の新ホテル！

◆拓匠開発ってどんな会社？◆

1976年に千葉県にて創業しました。当初は土地の造成・卸業を主としていましたが、2010年に現社長である工藤英之氏が代表取締役役に就任すると、分譲事業に本格参入。土地造成のノウハウを活かし、地元千葉市を中心に特徴的な分譲地を数多く手掛けています。

経営理念は「本能に、感動を。」。独自の分譲地戦略や、周辺住民を「ワクワク」させる取り組みが注目されています。例えば、本社に隣接する千葉公園における芝庭プロジェクトという地域活性化、にぎわい創出を目指す取り組みや、毎年6月に「YohaS」という屋外型イベントを主催しています。面白さや感動の提供を重視し、主軸事業に囚われない多様な仕掛けが同社の特長です。

◆「Buy a house, Get a town」！平屋の分譲地戦略◆

近年、全国的に人気上昇中の平屋住宅。そうした中で注目を集めているのが、拓匠開発が手掛ける平屋分譲事業です。「『住宅』を購入するとともに『街』が付いてくる」がコンセプトで、各々の住宅設計はもちろん、街区計画も敷地割りや道路計画、ランドスケープについても外構・植栽の細部にまでこだわっています。平屋ならではの開放感や美しい街並みを両立しており、子育てファミリーを中心に多くのユーザーから支持されています。グッドデザイン賞に選出された分譲地プロジェクトも多数あります。

今回の視察ツアーでは、これまでに開発してきた分譲地や現在分譲中の住宅地を実際に視察するとともに、平屋分譲事業を牽引してきた開発責任者との交流の場も設けています。まちづくりに対する考え方や事業化のポイントを直接学べる、貴重な機会となるはずですよ。



千葉公園 -芝庭-



YohaSの寺子屋(ワークショップの様子)



The RECORDS(商業併設のオフィス)

※ スケジュールは、視察行程や時間によって変更となることがあります。
 ※ 詳細内容は、ツアー開催前に改めてご案内します。

【2日目】		5月20日(水)
時間	行程	
9:00	集合・視察先概要説明・バス出発	
9:20~11:40	◆平屋の分譲地やモデルハウスを見学 (分譲事業責任者とのQ&Aの機会も用意しています)	
12:00~12:50	昼食	
【視察先】(株)ハウジング重兵衛		
14:00~17:00	◆ハウジング重兵衛運営の多能工育成学校 JMCA (会社紹介や、実際の訓練施設について視察します)	
18:00頃	成田空港(空港ご利用、または下車希望の方はおっしゃってください。その後、東京駅へ向かいます)	
19:00頃	東京駅	

2014年から
平屋をコンセプト
とする分譲事業
をスタート!
グッドデザイン賞
に選出されたプロ
ジェクトも多数!今回はその中でも
引き渡しから数年が経過した街、そ
して販売中の物件も視察!



平屋の街をつくる。

多能工育成のノウハウを活かして育
成学校を運営!旧小学校校舎をリ
ノベーションして訓
練施設として利用
中。社員職人を
育てることの意義、
そして、企業側の
メリットとは?



JMCA
Japan Multi-Crafter Academy

★人気急上昇中の平屋分譲プロジェクト!こだわりのまちづくり!
 SNSやHPの反響好調のワケとは?
 ★職人不足、工事コスト上昇…、作り手の課題は山積!
 ハウジング重兵衛で学ぶ、生き残り戦略!

◆ハウジング重兵衛ってどんな会社?◆

1899年に創業、6代続く老舗のリフォーム会社です。大工兼材木商を祖業とし、現在は社長である菅谷重貴氏が「大工の匠と心意気」を受け継ぎ、リフォーム、新築、中古住宅といった住宅関連事業のほか、カフェ事業・就労支援・複合地域貢献施設・職人育成学校などを展開しています。2021年にはホールディングス体制に移行し、持株会社「J forces one HOLDING」の下、母体の(株)ハウジング重兵衛のほか、職人で組織化されたグループ会社(株)KENSHIなどで構成されています。現地では菅谷社長に登壇いただき、現在の事業内容や職人育成の思いを語っていただきます。

◆多能工育成学校JMCAとは?◆

ハウジング重兵衛は「JMCA」(Japan Multi-Crafter Academy)を2024年2月に創設しました。JMCA創設に至ったきっかけは、重兵衛自身がこれまで多能工職人を社員として採用し、育成してきたことです。社員職人を抱えることのメリットは第一に、工事の内製化。リフォーム工事の約7割をKENSHIが担っていますが、内製化できているが故にその分の売上、利益の上乗せもあります。

職人育成のこだわりポイントは挨拶や説明、気配りといった顧客対応力。工事中の丁寧な対応や受け答えを心がけており、これを「マインド」と読んでいます。お客様からの評価も高く、会社への安心感や信頼につながっています。この職人スキルもあり、リフォームの営業担当者にとっては現場対応に割く時間を抑えられ、商談や顧客対応に集中できます。職人との円滑な連携や業務の進めやすさが、離職防止にもつながっているようです。同社の職人育成学校の取り組みを学び、社員職人の重要性を再確認しましょう。



平屋分譲プロジェクト



職人育成の様子



JMCAが入るグーシェ府馬

【TACTビルダー視察ツアー2026】予約申込書

<1人様当たりツアー参加料金(税込)>

弊社各種会員様 **88,000円**

一般(非会員のお客様) **110,000円**

宿泊・食事
込み

- ◆上記参加料金には、ホテル宿泊費(2日目朝食付き)、1日目夜の懇親会費、2日目の昼食費、移動用のバス料金が含まれます。
- ◆ご自宅から集合場所までと、解散場所からご帰宅までの交通費は各自手配でお願いいたします。
- ◆参加予約人数が30名に達し次第、締め切らせて頂きます(先着順受付とさせていただきます)。
- ◆宿泊するホテルは1人1部屋となります。(2人1部屋等のご要望は別途お問い合わせください)
※宿泊予定の拓匠開発様ホテル「椿森ホテル&レジデンス」は25名様限定(先着順)です。
予約人数(25名)を超過した場合は近隣のホテル(徒歩5分ほど)をご用意させていただきます。
- ◆住宅産業研究所随行者:代表取締役 関 博計 TACT編集部 布施 哲朗、斎藤 拓郎、垣沼 慧
- ◆ツアー当日は歩きやすい装いでご参加ください。両日ともに、徒歩で移動する機会がございます。
- ◆最少催行人員は10名です。ツアー開催の最終決定につきまして、**4月17日(金)まで**にご連絡致します。
- ◆視察行程や時間は変更となることがあります。また、視察先ビルダーと営業エリアが被るビルダー様のお申込みはNGとさせていただきます。ご了承頂ますようお願いいたします。

※本用紙でのお申し込みは【予約】となります。

※ツアー当日の集合場所などの詳細は後日、Eメールにてご案内します。

申込書には必ずEメールアドレス(ご連絡用です)をご記入下さい。

※上記ご同意の上、お申し込みはHP(<https://www.tact-jsk.co.jp/tour/202605/>)、またはFAXにてお願いいたします。

FAX 03-3350-0839

【TACTビルダー視察ツアー2026】申込書 ※FAX用

会員種別 いずれかに○	月刊TACT ・ TACTリフォーム ・ 住宅産業エクスプレス ・ TACTテレビ ハウスメーカーレポート / 非会員		
貴社名			
ご住所	〒		
TEL	() -		
お申込窓口者	部署役職	ご氏名	
メールアドレス			
参加者	部署名	お役職	参加者ご氏名
備考			

お問合せ先

(株)住宅産業研究所 TACT編集部

TEL 03-3350-0781

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-3-11VORT 新宿御苑

担当 斎藤、布施